

若い！インドネシア

日外協の『海外派遣者ハンドブック＜インドネシア編＞』が完成した。
初めてインドネシア編を刊行したのは2013年、12年ぶりとなる。

インドネシアは日本企業にとって、長らく重要な投資先であり、天然資源の供給元であり続けてきた。

その直接投資は、従来の自動車、電機、エネルギーや採掘などの分野にとどまらず、今では、小売やメディア、日用品の分野にも広く及び、多くの日系企業は成功を収めている。

国民は若く、人口ボーナスと好景気に沸き、さらなる経済発展が期待される一方で、ASEANの盟主として、グローバルサウスでも存在感を高めつつあるインドネシアと、日本企業はこれからどう向き合えばよいのか。

ハンドブック執筆者と、現地日系企業の関係者に聞いた。

(聞き手：国際人事センター長 坂本冬海)



インドネシア基礎データ

国名	インドネシア共和国 Republic of Indonesia
面積	189万2410平方キロメートル（2025年、日本の約5倍）
人口	2億8160万人（2024年、出所：中央統計庁）
首都	ジャカルタ 人口1114万人（2024年上半期、出所：ジャカルタ特別州住民登録局）
言語	インドネシア語
宗教	イスラム教 87%、キリスト教 10.4%（プロテスタント 7.4%、カトリック 3%）、ヒンズー教 1.7%、仏教 0.7%（2023年、出所：宗教省統計）
民族	約1300（ジャワ人、スンダ人、マドゥーラ人等マレー系、パプア人等メラネシア系、中華系、アラブ系、インド系等）
政体	大統領制、共和制（大統領責任内閣）
在留邦人数	1万5510人（2023年10月現在、出所：外務省 海外在留邦人数調査統計）

出所：外務省・ジェトロ（日本貿易振興機構）



日本との関係



日本の対インドネシア貿易	年	日本の輸出	日本の輸入
	2021年	133.1億ドル	195.8億ドル
	2022年	150.3億ドル	286.1億ドル
	2023年	144.4億ドル	244.0億ドル

日本の主要輸出品目（2023年）：一般機器（22.6%）、輸送用機器（19.4%）、鉄鋼（14.5%）など

日本の主要輸入品目（同）：鉱物性燃料（34.6%）、電気機器（7.9%）、鉱石・スラグおよび灰（7.5%）など

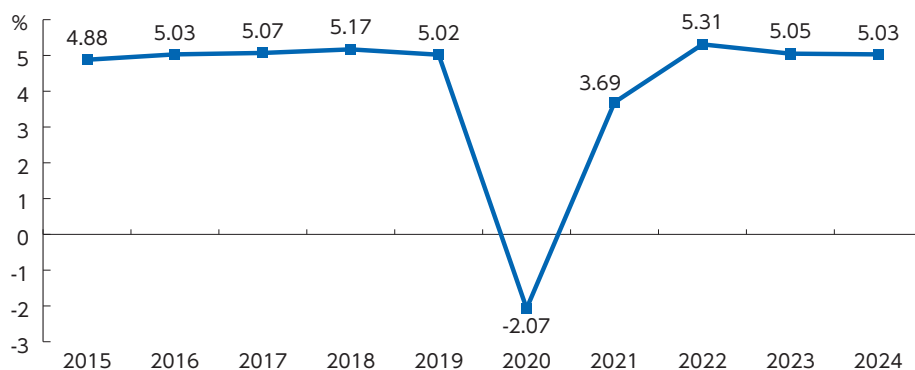
日本企業の投資額 （認可ベース）	年	件数	投資額
	2021年	3,623件	22.6億ドル
	2022年	8,483件	35.6億ドル
	2023年	6,155件	46.4億ドル

出所：ジェトロ（日本貿易振興機構）



GDP 成長率の推移（前年比）

コロナ禍の影響を受けた 2020 年を除き、約 5 % の安定的な経済成長を継続



出所：外務省（インドネシア政府統計）

ASEAN 主要国および日本の対外依存度—— GDP に占める輸出の割合（2024 年）

国 名	名目 GDP (億ドル)	GDP/人 (ドル)	人口 (万人)	輸出 (億ドル)	輸出/GDP (%)
インドネシア	14,025	4,981	28,160	2,647	18.9%
タイ	5,289	7,525	7,027	3,005	56.8%
ベトナム	4,685	4,649	10,077	4,052	86.1%
マレーシア	4,397	13,142	3,346	3,304	75.1%

日 本	42,309	33,822	12,517	7,070	16.7%
-----	--------	--------	--------	-------	-------

旺盛な内需を抱え、輸出依存度が低いことから、為替変動や関税リスクなどの影響が少ない

インドネシアの投資環境上のメリット

「市場規模・成長性」「人件費の安さ」「ワーカー等の雇いやすさ」など

インドネシアの投資環境上のリスク

「現地政府の不透明な政策運営」「人件費の高騰」「税制・税務手続きの煩雑さ」など

出所：ジェトロ、IMF、インドネシア中央統計庁のデータを基に日外協作成